GOLFZON

GDR PLUS

メンテナンス
マニュアル

T2センサー

センサーの反応が悪い

センシング領域でボールが認識されない

T2センサーは、打席マットに取り付けられたブラケットにマグネットによって装着されているため、外部からの衝撃で位置がずれる場合があります。
装着位置がずれるとボール認識領域が変わり、正しくボールが認識されません。
下記の通りに定期的に装着位置が正しく装着されているか確認をお願いします。

簡易的な確認方法

正しく装着されている場合は、両手で捻る方向に力を加えた際にT2センサーが動きません。

動いてしまった場合は一度取り外して、正しく装着をお願い致します。

センサーの反応が悪い

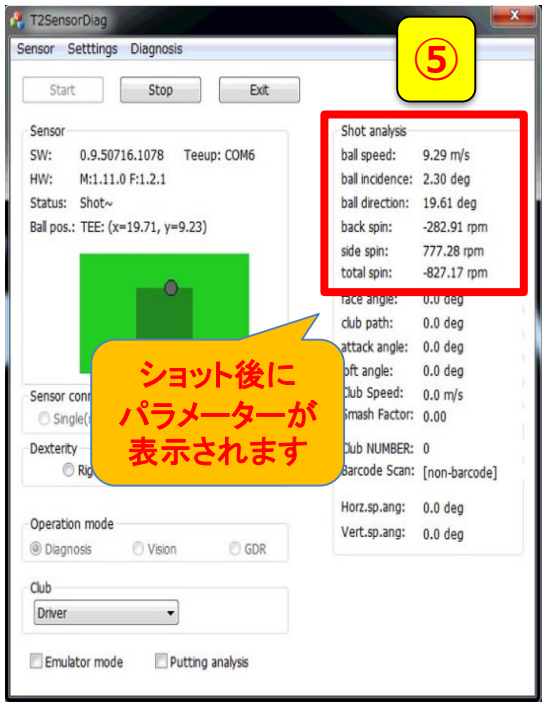
診断ツールによる動作確認

「Readyとなってボールを打っているが、正常に反応しない」などの症状が発生した場合、
後述の説明の通り診断ツールを利用して、
・センサーとボールの相対的な位置関係の正常性
・センサー自体の電子的なトラブルの有無
を確認してください。

①GDRパソコンデスクトップ画面上の「T2SensorDiag.ショートカット」を実行します。
②ボールをティー上に置き、クラブ設定が「Driver」であることを確認します。
③「Start」ボタンを押して診断を開始します。
※黒い丸が正しいティー位置であることを示し、
白い丸が現在のボールの位置であることを示します。
④黒い丸と白い丸がおおよそ50%以上重なっているかを確認します。
④Status：readyであることを確認します。
※readyにならない場合次のページを参照してください。
⑤打った後、結果が正常に出力されるか確認します。

重なっていない場合、次ページを確認します

typeA



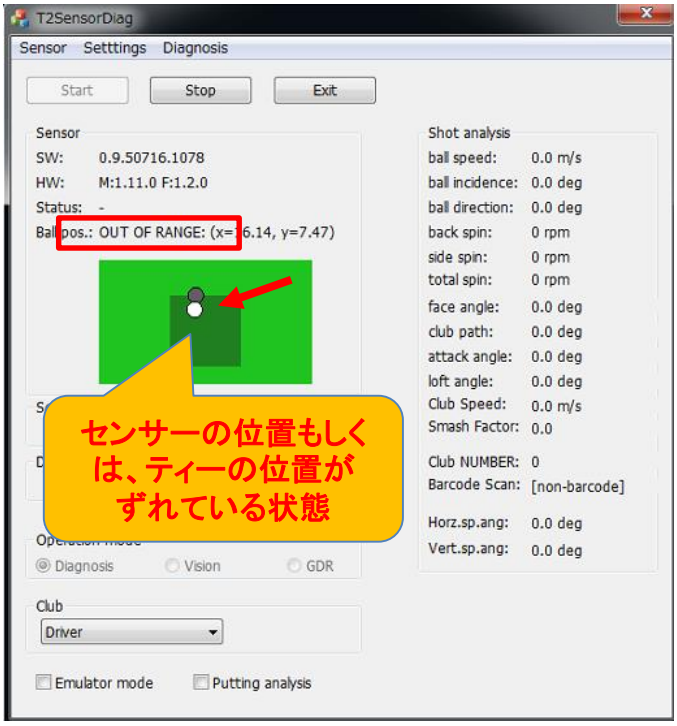
結果表示に問題がない場合、Stopを押してからアプリを終了させます。

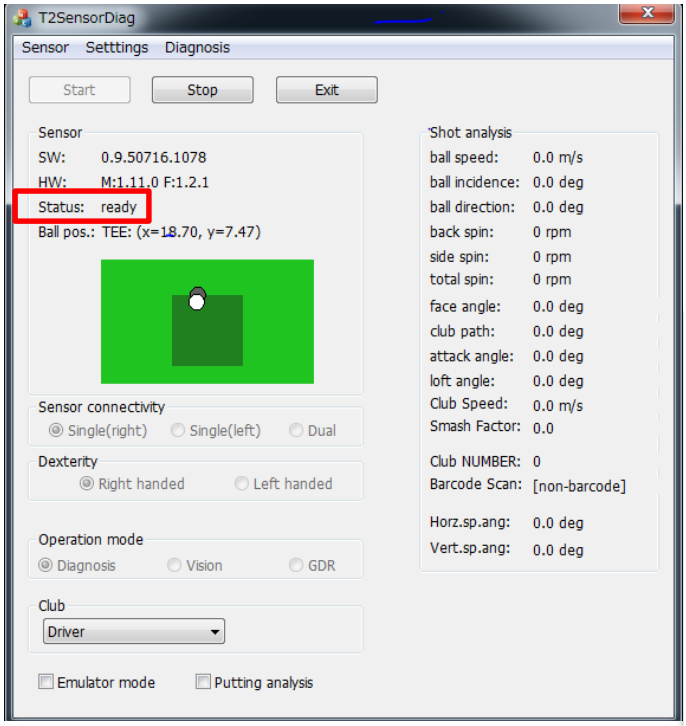
セルフメンテナンス

センサーの反応が悪い

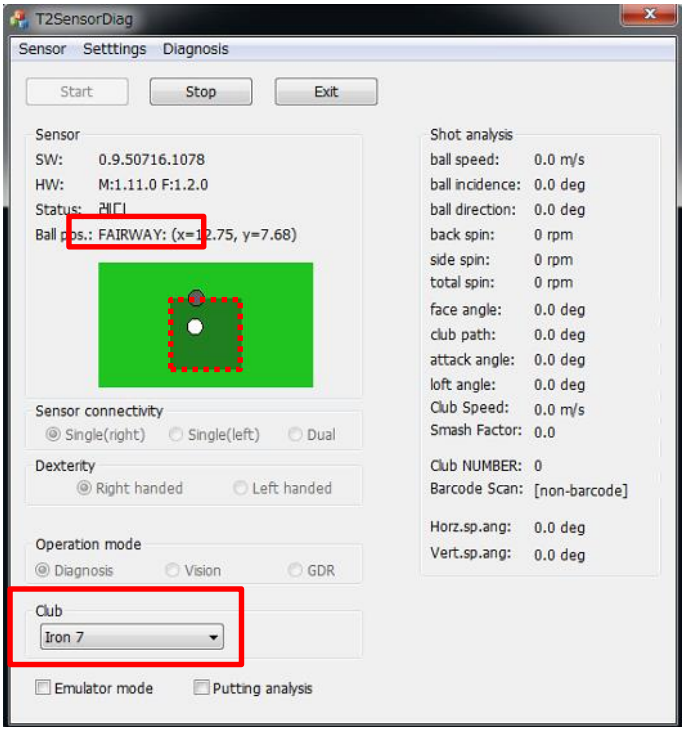
診断ツールによるボール位置確認

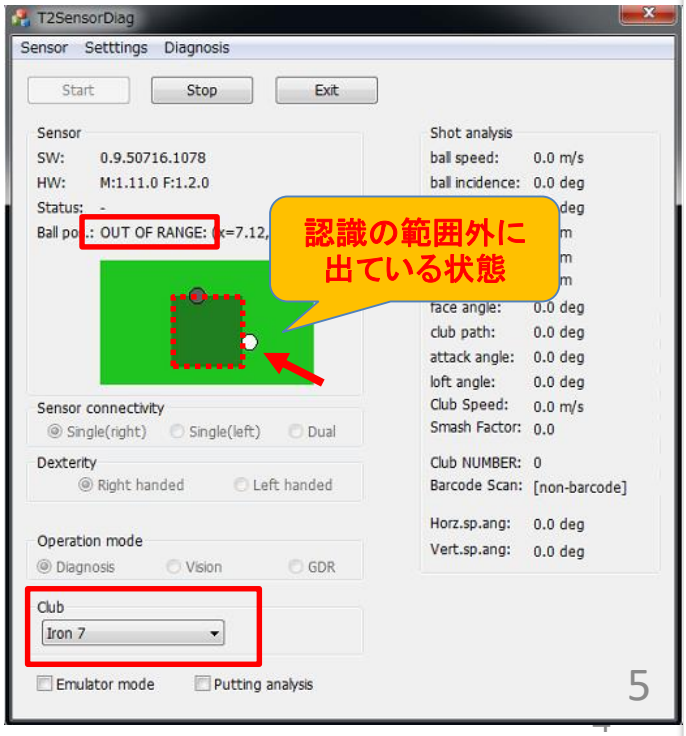
現在の環境でティー上にボールを乗せます。
黒丸は「センサーが認識しているティー位置」、白丸は「現在のティー上のボール位置」を示します。
下記の通り、T2SensorDiagを使用して正しい位置関係かを確認してください。





<u>アイアン時のセンサー認識位置の確認方法。</u>
クラブ設定をIronに変更してボールをFAIRWAYマットにボールを置きます、画面にボールが出力して濃い四角のエリアの中にボールが納まるとセンサーが反応します。
エリア外にボールが置いていると[OUT OF RANGE]になり反応しません、反応しない場合はボールの位置を変えて認識範囲の確認をしましょう。





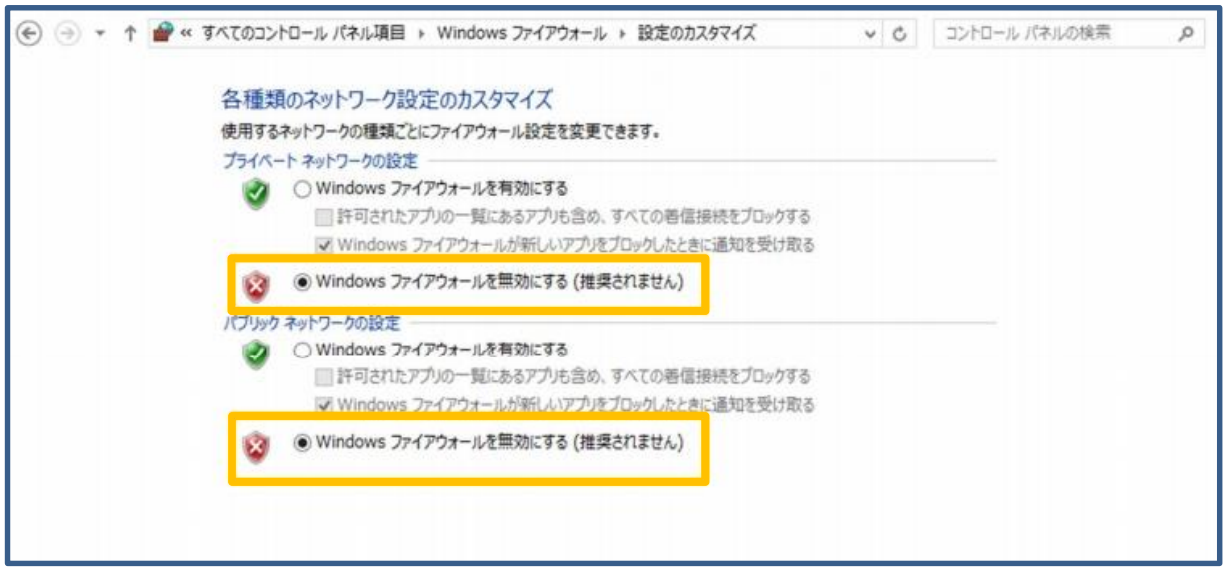
センサーの反応が悪い

ショット認識が遅い／認識されない

ファイアウォール設定状態により発生する場合があります。

＜解決手順＞
ファイアウォール設定が解除されているか確認してください。
※センサーでデータを正しく受信するためにはファイアウォール設定を必ず解除しなければなりません。

下記の手順で設定変更画面に進み、上図を参考に変更してください。
パソコンのスタートボタン»コントロールパネル»システムとセキュリティ»Windowsファイアウォール»Windowsファイアウォールの有効化または無効化
下図の設定の通りにしてください。



メインパソコン

セルフメンテナンス

PCの定期清掃手順

PC内部のホコリ清掃作業

ホコリが溜まり、熱がこもりやすくなると故障の原因に繋がります。
月に一度を目安に下記手順にて清掃をお願いいたします。

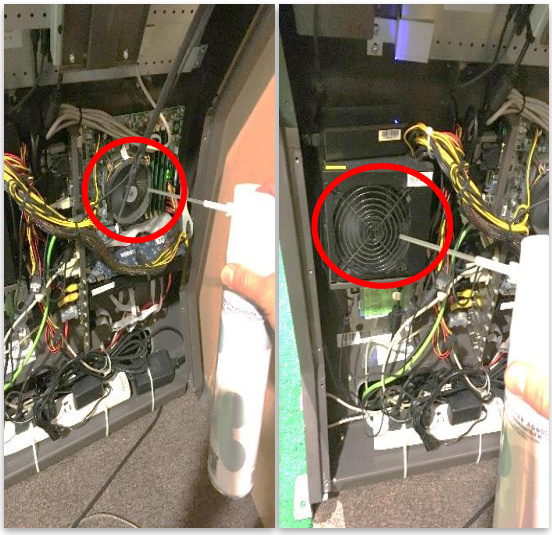
※必ず電源は落とした状態での作業をお願いいたします。

手順①　鍵を使って裏のカバーを外します。
(持ち手を使って外してください)

手順②　このように外れます

手順③

エアダスターで中のホコリを**取り除いてください。（ファンは**重点的に）



手順④

カバーを元に戻し、鍵を閉めます。

セルフメンテナンス

パソコンの電源が入らない

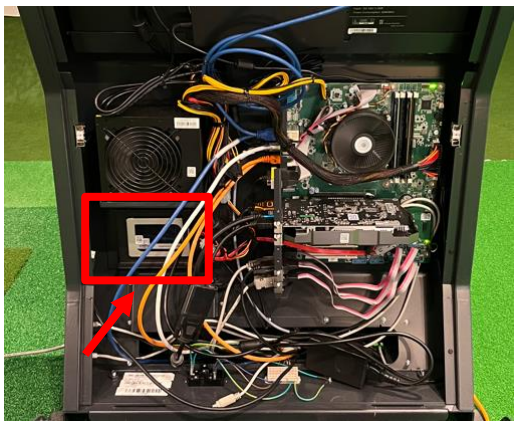
メモリの接触不良時の対処-1

症状内容：電源を入れても機械が立ち上がらない（ファンは動いている）
改善方法：内蔵メモリの抜き差し
　　原因：経年劣化や静電気等の影響で引き起こすことが多い

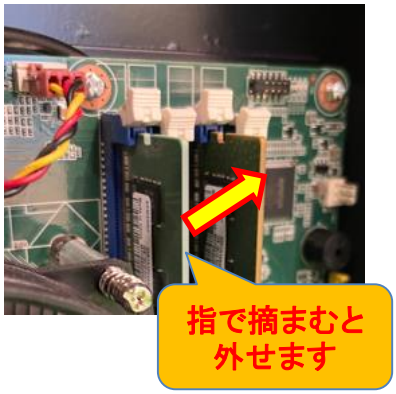
※必ず電源は落とした状態での作業をお願いいたします。

PCの裏蓋を開ける → 通電をOFFにする → メモリを外す → エアダスターで清掃 → メモリを装着 → 通電をONにする → 裏蓋を閉める → 起動確認

手順①　前ページ同様に筐体裏側の蓋を開け、その後PCのスイッチをOFFにします。(　ーがON　/　○がOFF　)
メモリの位置を確認します。



手順②　下記画像の手順に沿って、メモリを外します。(金属部分は手で触れないようご注意ください)



セルフメンテナンス

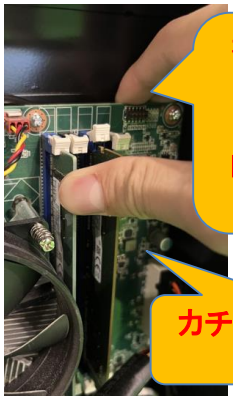
パソコンの電源が入らない

メモリの接触不良時の対処-2

手順③

メモリ装着部を一度エアダスターで清掃してください

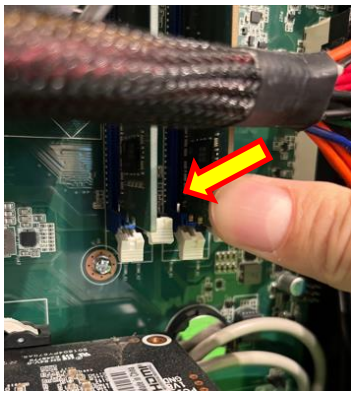
手順④ メモリ装着の手順に入ります



指の腹でメモリ自体を押し込むと、白い部分が自動的に巻き込まれ、ロックされます。

カチッという音が鳴ります

手順⑤ メモリ下部も同様に押し込み、2枚全てが装着できたら完了です。



装着した後、4か所の白い部分が一直線になっていることを確認します

揃っていない場合、押し込みが甘い場合があります

手順⑥ PCのスイッチをONにします。

（ ーがON / ○がOFF ）

手順⑦ 裏のカバーを取り付けて動作確認をします。

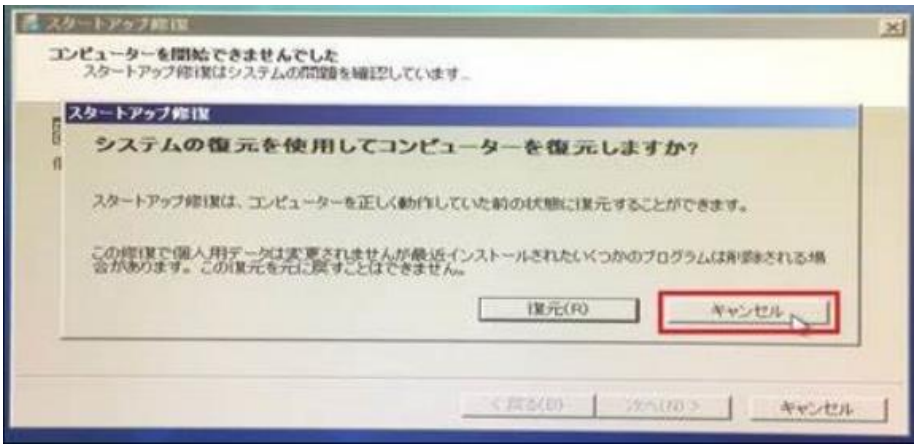
電源を立ち上げ、症状が改善されない場合は他に原因がありますので
GOLFZONテクニカルサポートセンターへ連絡お願いいたします。

セルフメンテナンス

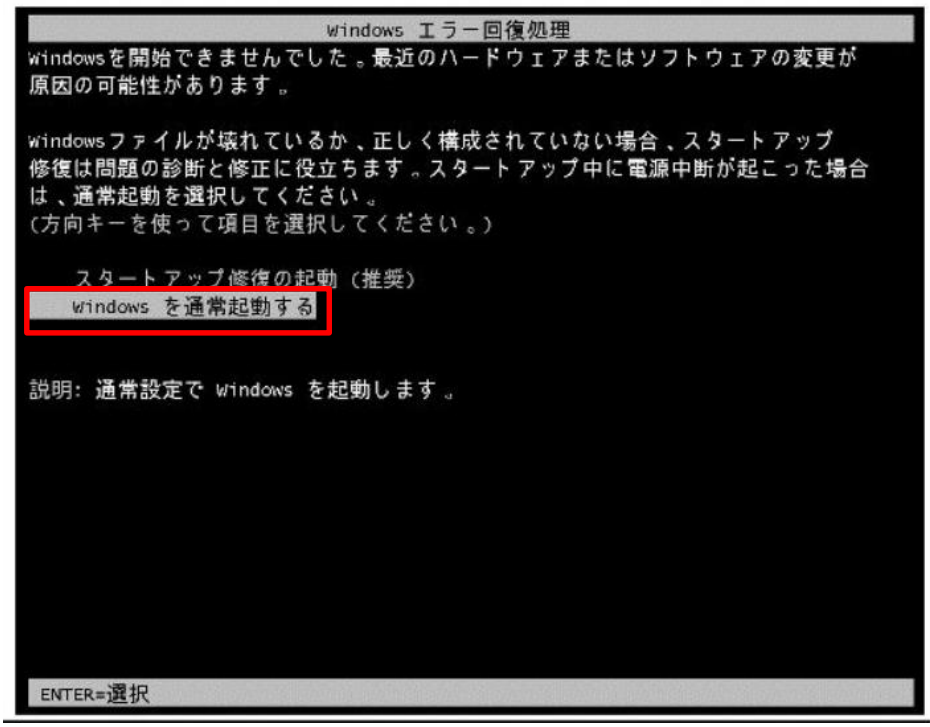
パソコンが正常に起動できない

スタートアップ修復

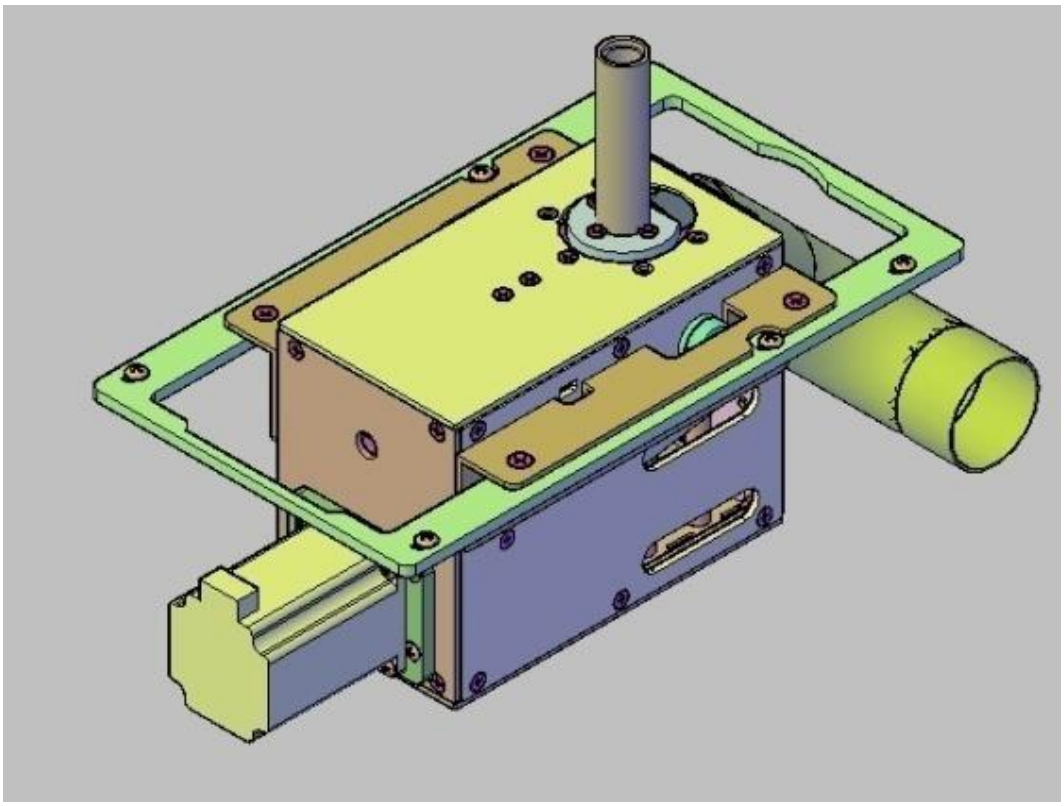
パソコンがフリーズなどしてしまい強制終了するとこちらの画面が表示されることがあります。
マウスを使ってキャンセルをクリックして、その後の操作をお願い致します。
※マウス一体型キーボードのとなっておりますので下図を参考に操作してください
※タッチパネルは反応しません



エラー回復処理画面が発生した場合、Windowsを通常起動してください
キーボードの矢印キーを使いエンターキーで決定します。
正常に起動してくれば完了です。



オートティーアップ



ゴムティーの交換

ゴムティーが折れてしまった場合、お客様にて交換が必要になります。
下記の手順でゴムティーを交換してください

VISION用フットスイッチ

GDR PLUS用フットスイッチ

付属部品

対応する機種のフットスイッチの丸いボタンを押してゴムティーを上昇させます。
上がったことを確認し、ゴムティーをつまんで上まで引っ張り上げます。
付属部品をオートティーアップに装着します。
(装着することで、ティーが下に下がらなくなります。)

ドライバーで3ヶ所のネジを外し、新しいゴムティーと交換します。
※強く締めすぎると「ネジ穴が潰れる」原因となりますので
ご注意ください。

本体交換&ゴムティーが上がって来ない

オートティーアップ内部の下部や、ホース内に異物が混入している事があります。
※割れたボールがホース内で障害物となってしまうケースも多くございます。

下記の手順でオートティーアップやホースを取り外し、内部の異常を確認します。

故障原因

手順①

マットを外し、オートティーアップが見える状態にします。

手順②

2本のケーブルをそれぞれを外してください

本体交換&ゴムティーが上がって来ない

手順③

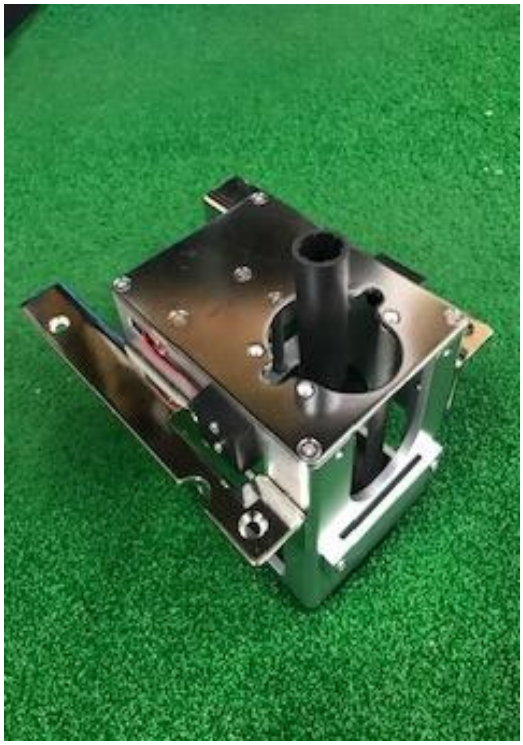
オートティーアップを土台に固定しているネジ4点をドライバーで外してください。

手順④

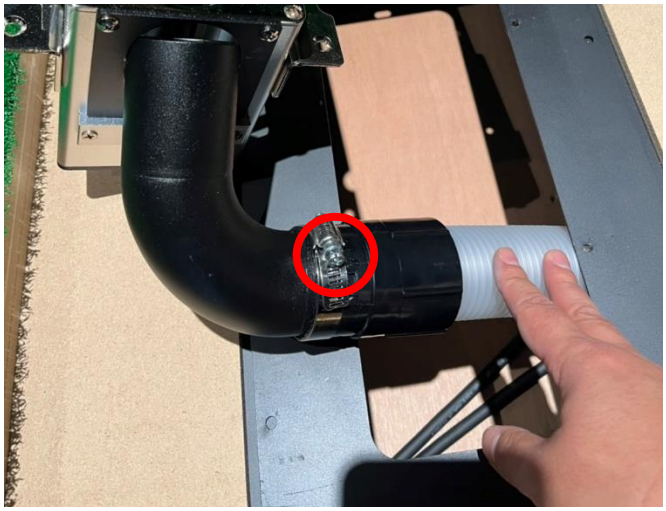
前方の配球口を固定しているネジ2点も同様に外し金物を上に向かって引き上げると金物が外れてオートティーアップが取り出せます。

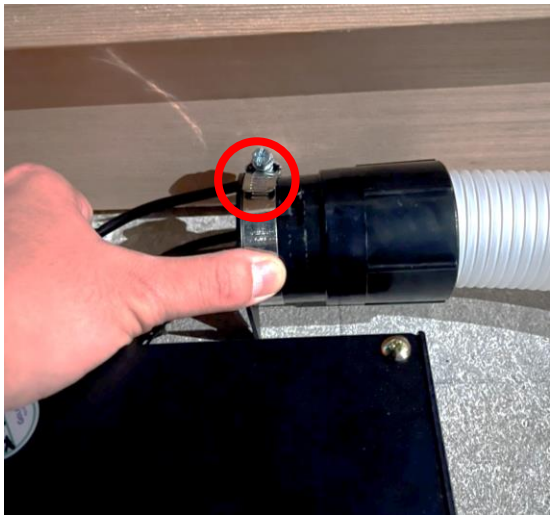
本体交換&ゴムティーが上がって来ない

手順④　本体の隙間からゴミなどが詰まっていないか確認して除去します。



手順⑤　ホース内の異物の可能性がある場合、オートティーアップ側と集球機側のホースバンドのネジを緩め、ホースを分離して内部を確認します。





異物の除去ができましたら再取り付けを行います。

本体交換&ゴムティーが上がって来ない

元に戻す作業

元に戻す事ができましたら、フットスイッチを押して正常にゴムティーが動作し、
ボールが配球されてくるかを確認します。
正常に動作しましたら元に戻して完了になります。

プロジェクター

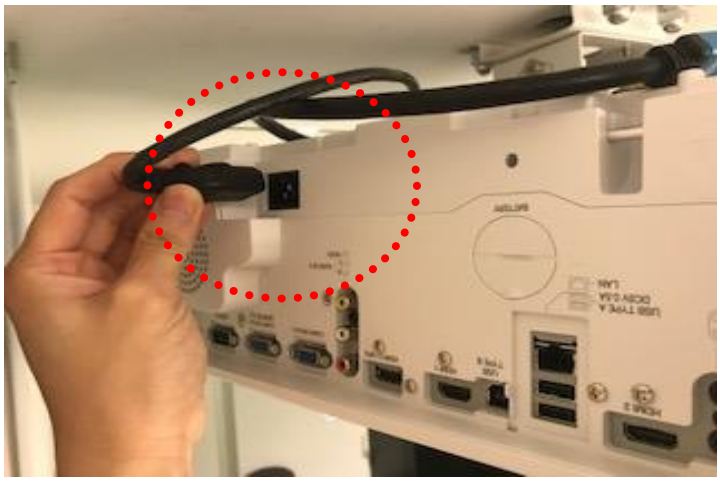
注意事項

1ヶ月に一度フィルターの掃除をして下さい

フィルター清掃①

知識

プロジェクターは内部冷却のために、常に空気を循環させるファンが動いています。空気の吸込み口であるフィルターに埃が付着すると、プロジェクターは熱を持ちやすくなり、故障の原因となります。そのため、定期的な清掃をお願い致します。



①プロジェクター本体の電源切り、
電源プラグを抜いた状態で作業を行います。

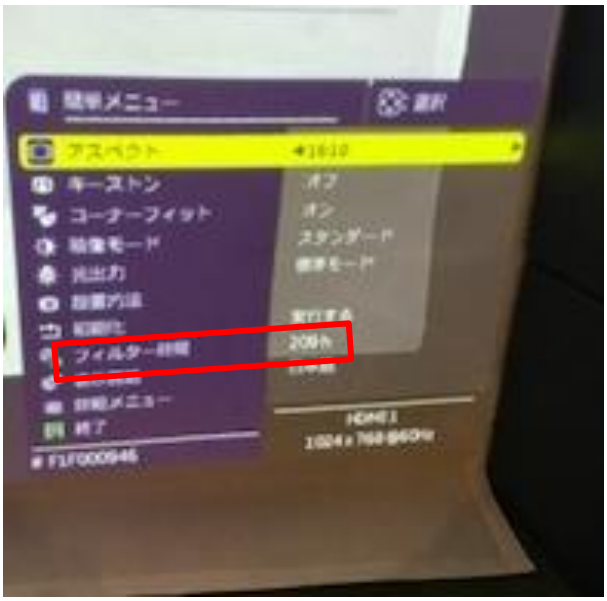
②フィルターカバーを外します。
※2点爪を外すとカバーが外れます。

③フィルターを固定している爪を外すと
フィルター本体が外れます。
※フィルター本体の掃除を行います。

④エアダスターなど使用して吸気口のホコリの除去を行ってください

フィルター清掃②

取り出したフィルターは2つに分離することができます。掃除機を使って掃除をしてください



ケーブルを差しプロジェクターの電源を起動後、リモコンのメニューボタンを押します。
フィルター時間からリセットをして完了

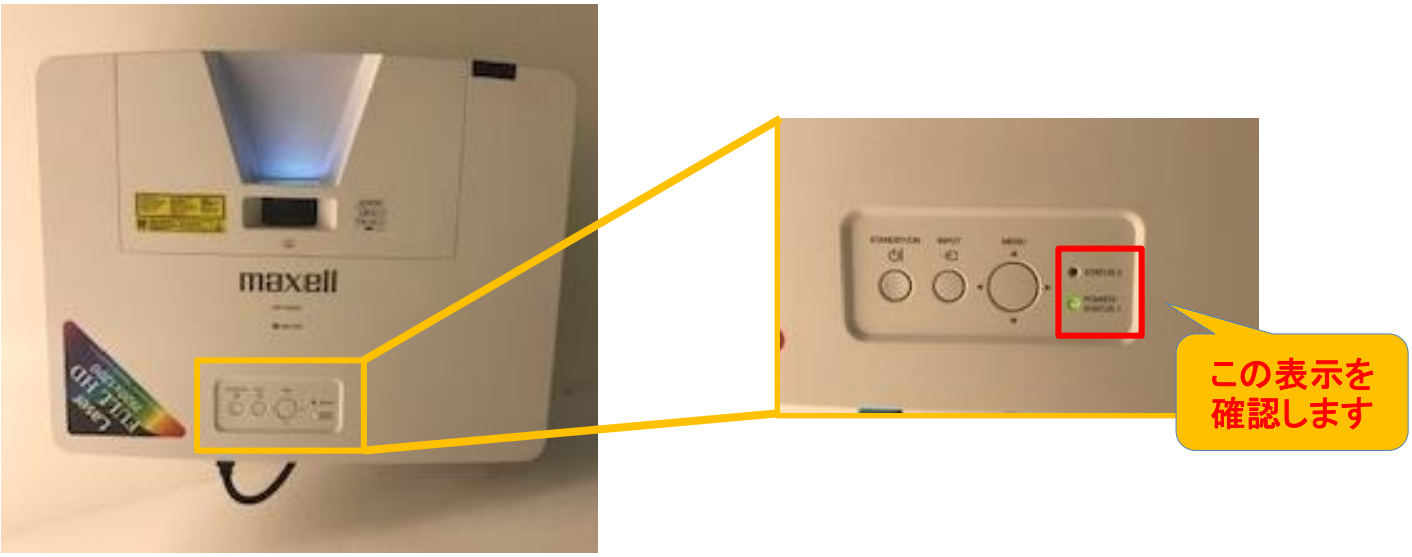
プロジェクターが表示されない場合

インジケーターの表示確認

知識

プロジェクターの異常は表面にあるインジケーター表示にて確認することができます。
機種やメーカーによって対処方法が異なりますので、納品したプロジェクターマニュアルをご確認ください。

■例



原因

■よくある原因
長時間の起動により、内部で熱を持ちすぎてしまっている可能性があります。
前項のフィルター清掃の実施をお試しください。

■EPSON製

- **EB-L630Wの場合　(p242からご確認ください)**
  https://www2.epson.jp/support/manual/414103300.PDF

■GOLFZON専用 LINEチャットボット
弊社から過去販売したことのある機種に対しての一般的な解決方法が掲載されています。

お使いの機種が分からない場合は
テクニカルサポートセンター(0120-395-398) までご連絡お願い致します。

セルフ
トラブルシューティング用
チャットツール

チャットボット

アクセス方法

お客様シミュレーター機器に発生した不具合に対しての早期問題解決の目的で、
セルフトラブルシューティング用のチャットボットがございます。

お手持ちのスマートフォンから下記の方法でアクセスが可能です。

- **LINE版**
  LINEアプリを起動した後、下記QRコードからゴルフゾンアカウントの友達登録をお願い致します。
  LINE画面内の「チャットボット」アイコンをクリックして頂くことで、
  チャットページにアクセスする事ができます。
  ※その他、サーバー点検情報、イベント、コースアップデート情報を随時配信しております。

- **ブラウザ版**
  下記QRコードにアクセスすることで、チャットページにアクセスすることができます。

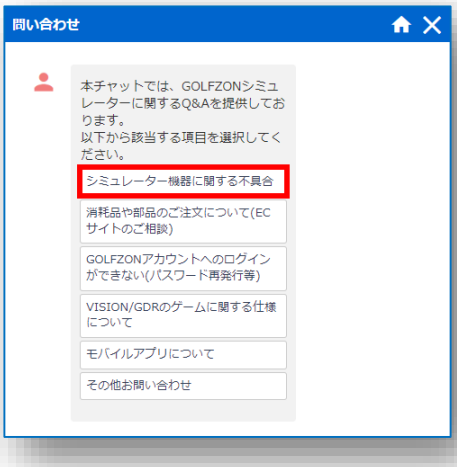
※ LINE版、スマートフォン版に差異はございません
※ お客様自身で対応可能な範囲の作業内容となっているため、
全てのトラブルが解決できるわけではございませんのでご了承ください。
※ 本ツールでご案内する作業のご実施につきましては自己責任にてお願い致します。
※ チャットサーバーメンテナンス時はサービスが利用できない場合がございます。
※ 今後、トラブルシューティングの内容は随時アップデートをしていく予定です。

チャットボット

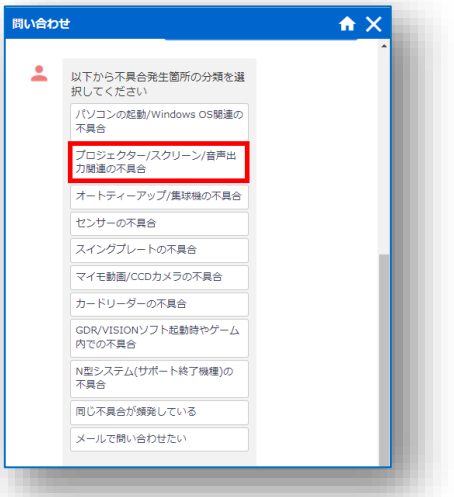
ご利用方法

■シミュレーター機器の一般的なトラブルシューティング
【例】プロジェクターのTEMPエラーが出て、起動できない場合

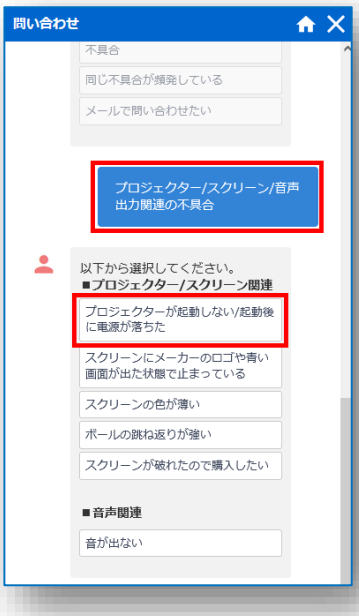
①初期画面から、シミュレーター不具合の相談を選択



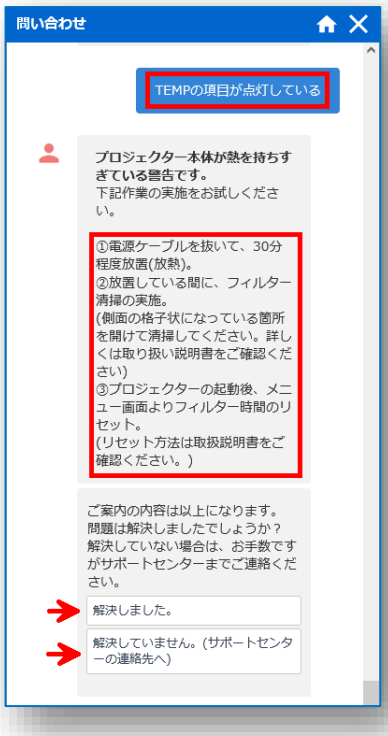
②プロジェクターに関連する項目を選択



③不具合の症状に近い内容を選択。
(この後も、内容に応じて数回選択を行います)



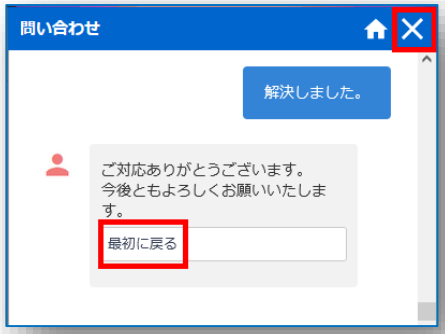
④解決策が表示されますので、その内容に沿って作業の実施をお願い致します。
最後にご案内の内容にて不具合が解決できたか、できなかったかを選択してください。



チャットボット
ご利用方法

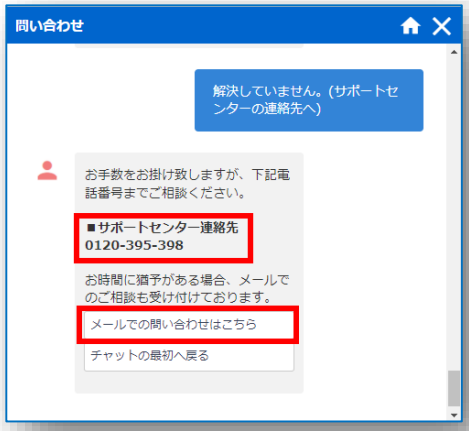
➢ 解決できた場合

[最初に戻る]を押して最初の画面に戻るか、右上の[×]ボタンにてチャットを終了してください。



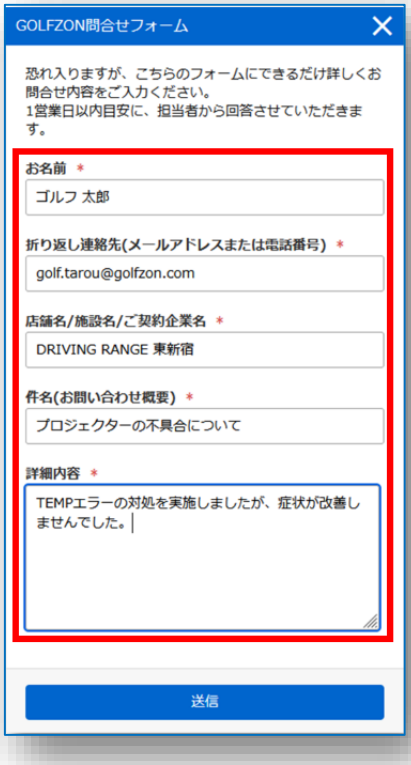
➢ 解決できなかった場合

**サポートセンターの電話番号が表示されますので、
お手数ですがお電話にて受付をお願い致します。**



メールでの問い合わせの場合

**[メールでの問い合わせ]を選択して頂いた場合、
問い合わせフォームが表示されますので
必要事項を記入の上、[送信]を押して受付を
お願い致します。**



チャットボット

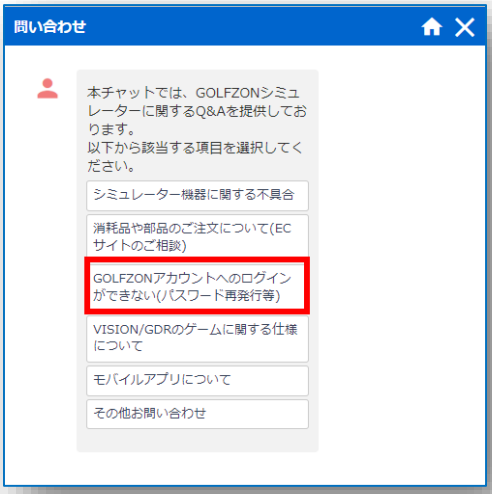
ご利用方法

■GOLFZON IDの確認やPW再発行の依頼

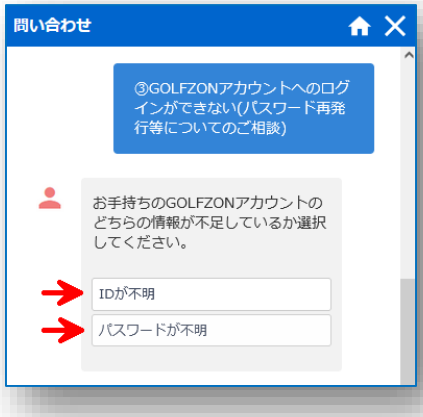
初期画面から[GOLFZONアカウントへのログインができない(パスワード再発行等)]を選択し、IDかPWのいずれかを選択し、その後の指示に従ってください。

該当アカウントにメールアドレスが登録済みの場合、自動再発行が可能です。未登録の場合は問い合わせフォームから再発行の依頼ができます。

①初期画面から、「GOLFZONアカウントへのログインができない」を選択

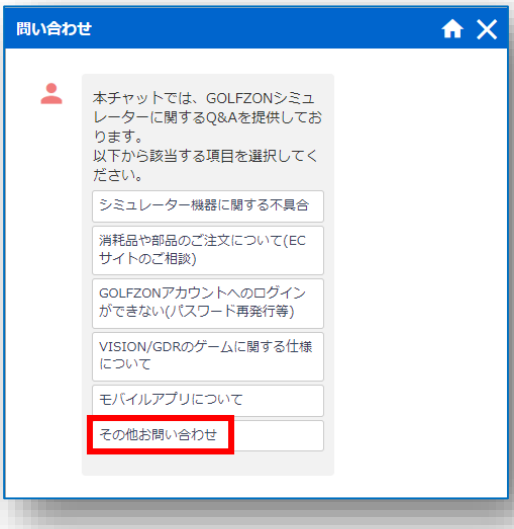


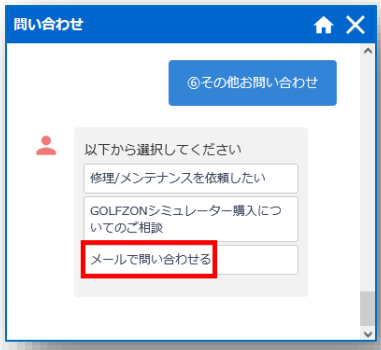
②IDかパスワードを選択し、その後の指示に従ってください



■メールでのお問い合わせ(緊急性が低い場合や、サポートセンター時間外でのご相談受付として)

メールでのお問い合わせをご希望の場合、初期画面の[その他お問い合わせ]を選択して頂き、[メールで問い合わせる]を選択してください。
※問い合わせフォームが表示されますので必要事項をご記入ください。





アフターサービス

全国どこへでも迅速かつ便利にアフターサービスを受けることができます。

GOLFZONテクニカルサポートセンター

0120-395-398

受付時間： 10:00 ～ 22:00

※ご連絡後、原則２４時間以内に対応いたします。

販売元：GOLFZON Japan 株式会社
所在地：東京都新宿区大久保１-３-２１
ルーシッドスクエア新宿イースト 2階

ＴＥＬ：03-6380-3903（代表）